

# KOINONIA EDUCATION CENTRE

## 献金のお願ひ

コイノニア教育センターは創立7年、80名の子供たちが学んでいます。子供たちは、コイノニアの向かい側に谷を隔てて広がるキバガレ・スラムに住んでいます。トタン屋根と泥壁の家には、電気、水道はありません。両親がそろっている家庭は約半数で、母子家庭、あるいは祖父母、親戚に育てられている子供たちもいます。



コイノニアは、キリスト教の信仰に基づき、全人格的な教育を子供たち提供し、心と知性、魂と体が豊かに成長し、社会に貢献できる人材として育てることを目的としています。荒廃し、貧困に苦しむスラムが変わるために働く原動力、リーダーとなる人材を育てたいと願って日々の教育に励んでいます。教育内容は高い水準を目指し、階級社会が厳然と存在するケニアの社会において、どの階級に属する子供が入学しても対応できるプログラムと教師スタッフがそろっています。“スラムの子供だからこの程度で”というのではなく、将来世界のどの国へ行き、どんな職業についても、神様と人々に奉仕できる人材を育てることが目標ですから、教育内容に妥協はありません。

このような理念の下に6年半をかけてコイノニアの教育内容の基礎を築いてきました。

日本の多くの方々のご支援とお祈りによって支えられてきましたことは大きな感謝です。今後の課題は、コイノニアを存続していくための経済基盤をケニアの国内で築いていくことです。

2010年より5年計画で、コイノニア教育センターを含めた総合的なキリスト教教育事業を立ち上げに取り掛かっています。第1段階はキューナ幼稚園の延長として小学校を始めます。コイノニアの現在行っている教育を、お金を払って学ぶことのできる家庭の子弟に提供することで、その収益をコイノニアの運営費に当てます。またケニア国内での募金活動、運営費捻出事業を充実させることも今後の課題です。

現在コイノニアは生みの苦しみの状況にあります。2008年の運営費総額は800万円になりました。現在約200万円の累積赤字があり、毎月の資金繰りに苦労しています。

コイノニア・教育センターの趣旨をご理解いただき、コイノニアを存続させるために、献金のご協力をお願いする次第です。どうぞよろしくお願ひいたします。

キューナ教会牧師 市橋隆雄 コイノニア教育センター主事 市橋さら

### 日本での支援窓口

郵便振り込み先 コイノニア・アカデミー基金 00160-6-373439

会計担当：浜井和美 TEL: 03-5951-8236

コイノニア教育センター連絡先 E-mail [ichihashi@kcf.or.ke](mailto:ichihashi@kcf.or.ke) HP <http://www.kdn.ne.jp/~amani/>